

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15132

市道管理事業（管理）

[長期総合計画]

分野別目標	9 8	体系外
政策	9 8	体系外
施策	9 8	体系外
取組方針	9 8	体系外

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他	○		
会計・ 予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業 中事業			

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel 道路管理課 山本 隆生 435-1088
事業実施の根拠法令			関連課	

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	市道の管理事業		道路占用許可及び占用料の受領、境界明示申請及び証明、道路の引取及び市道認定、道路台帳の作成、特殊車両の協議及び幅員証明、街路灯の電気料金支払、苦情処理等の事業			
事業内容		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
		今年度に約7km市道認定し、道路の適正管理をした。	今年度に約12km市道認定し、道路の適正管理をした。	市道認定を行い道路の適正管理を行う。	市道認定を行い道路の適正管理を行う。	市道認定を行い道路の適正管理を行う。

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	102,804	94,560	92,536	87,247	92,729	86,878	84,677	0	0	0
伸び率（%）	△0.8%	1.8%	△10%	△7.7%	0.2%	△0.4%	△8.7%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	26,959	28,076	28,132	28,372	28,189	28,189	31,411	0	0
	正規職員以外	9,557	7,809	9,473	18,014	11,687	11,687	16,145	0	0
	小計	36,516	35,885	37,605	46,386	39,876	39,876	47,556	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	3,600	3,300	7,800	5,800	2,600	0	0	0
その他	155,996	158,013	157,621	161,518	158,094	165,334	161,402	0	0	0
一般財源（税等）	△53,192	△63,453	△68,685	△77,571	△73,165	△84,256	△79,325	0	0	0
所要人数（人）	正規職員	3.38	3.52	3.52	3.55	3.50	3.50	3.90	0.00	0.00
	正規職員以外	4.21	3.44	3.99	4.79	4.78	4.78	3.81	0.00	0.00
主な予算内訳	光熱水費47,042千円、損害賠償保険1,086千円、管理委託4,486千円、道路台帳作成15,272千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
特段の指標なし		件	目標値					
			実績値	0	0	0	0	
			達成度(%)	%	%	%	%	%
市道認定の長さ		km	目標値	1130	1140	1150	1160	
			実績値	1123	1132	1140	0	
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	○ できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	○ 貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	市道の増加に伴う管理コストの上昇が見込まれる。
見直し・改善内容	業務量の適正配分・人員の適正配置